

福岡県篠栗町

ませぐり

議会だより

No. 204



篠栗ってすごいです!!

(意見交換会 地域おこし協力隊) 2

6月定例会 4

町執行部に要望書を提出 8

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6月定例会での一般質問は中止しました。

篠栗小学校登校風景



令和2年6月議会号

特集 意見交換会

篠栗って

すべういんどす!!

第17回 地域おこし協力隊 溝口聖子さん

「地域おこし協力隊」として1年。広報ささぐりにも毎回記事を書かれている溝口さんにこれまでの活動と篠栗への熱い思いを語っていただきました。

隊員になったきっかけはなんですか。

●市内の企業で25年勤務していました。

「人生100年」の言葉をつくられた方から、「これから先、どれだけ楽しく過ごすかで、この100年の過ごし方は大きく変わるんだ」というお話を聞き、思い切って辞めることを決心したら、なんと篠栗が「地域おこし協力隊」を募集すると知って、急いで履歴書を書いて応募しました。

それはいつなんですか。

●去年の3月末にやめて、週末、土日明けて4月には「地域おこし協力隊」になり、篠栗の役場で「こんにちは」って挨拶しました(笑)。

篠栗を選んだわけは。

●お寺巡りが大好きで京都・奈良・鎌倉に頻繁に旅行していました。実家から市内までの通過点の篠栗町なら「わざわざ遠くに行かなくてもこんなに近くに素敵なお寺や札所がある。お坊さんともお話ができるかも」って、素朴ながら新鮮な発見をしたのがきっかけです。

これまでの主な活動内容は。

●この1年間、いろいろやってきました。福岡県の「ふくおか観光地域リーダー共創塾」に行ったことが一番の活動になるのかもしれませんが…。

最優秀賞を受賞されたという事ですが…。

●篠栗に来て、「何もないやん」とよく言われます(笑)。

でも、森林セラピーがあるし、八十八カ所の札所が一つの町にあるなんてほかには絶対ない。篠栗の魅力としてお寺体験を企画し、最優秀賞をいただきました。いろんな観光地を見てきた審査員全員が「行ってみたい、福岡のこんな近い場所にそんな町があるのか」というインパクトを与えられたことは、今後の企画の自信になりました。

「#エール飯」の活動について

●新型「コロナウイルス」で何でも自粛・自粛になってきて、お店の方たちとのLINEの交換で本当に辛そうだなってというのがわかって

ある料飲店組合の方に、「ほかの町ではこういう『#エール飯』のよさがある」「私には費用をかけることはできないけれど、SNSを使ったPRの支援であればできます」と言ったら、「そういうのが苦手なお店もあるから手伝ってもらえるとありがたいかなあ」って、ボソツと言われて、「じゃあ、やろう!!」と(笑)。

企画をまとめて、役場の担当の方にお話をしたら、すごい勢いで一緒に立ち上げることができました。



活動を通して伝えたいことは。

●今回、『#エール飯』をやってみじめ思ったんですけど、役所の人ってすごく忙しいんですよ。私みたいな立場がいて、情報を必要とする人に町のかわりに出向いて説明することで、すごく町の活性化になるのではと感じました。

●篠栗は、普通に暮らしていると「普通の町」って思うけど、「結構すごい町ですよ」「ポテンシャルすごいよ」「すごいことじゃないかな」と思います。

これから立ち上げたい事業のイメージは。

●篠栗町の歴史や文化を体験していただくことを、観光協会さんと一緒に企画を立てて実践していきたいと思います。

人を呼び込むには「楽しい・美味しい・おしゃれ」の3要素がないと、なかなか難しいって聞いたことがあります。篠栗にないのはおしゃれかなと思うんですけど(笑)。

●何でもいいと思うんです。大和の大杉をおしゃれっていう人だっているし、落陽コースを歩いてい

る自分がおしゃれっていう人もいます。

その機会の場を提供するきっかけを、いろんな角度で企画して、人数が少なくても、みんなで協力して案内していく。それができれば、小さな石を投げてでもポチヨンと落ちるだけですけれど、だんだん波紋が広がるように、少しずつ広がっていくんじゃないかなって思っています。

議会に望むことはありますか。

●町が持っている資産を最大限活かすことかな。森を活かすとか、大和の大杉、楽園キャンプ場、米の山展望台だったり。太祖神楽とか、ああいう文化も資産として認識するっていうのを取り組まれたらいいんじゃないかなと思います。

お話を聞きながら、あらためて篠栗ってすごい町だなということを感じさせてもらい、見る角度や取り組み姿勢で可能性も広がることを教えていただきました。

「地域おこし協力隊」の期間はあと2年ですが、篠栗がますます輝くよう応援していきます。

6月定例会

6月4日から9日まで、6日間の会期で開催しました。総務建設・文教厚生両常任委員会、予算特別委員会において、町長提案の条例案や補正予算、専決処分など計27議案を審査しました。また最終日の本会議にて、すべての議案を原案のとおり可決しました。各議案に対する賛否一覧を7ページに掲載しています。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一般質問は中止しました。

条例

2件の専決処分を承認

(専決2号・4号)

篠栗町税条例等の一部を改正する条例の制定

(議案第27号・28号)

地方税法等の一部が改正された事に伴い、篠栗町税条例の一部が改正された。

議案第27号の主な内容は、所有者不明土地等にかかる固定資産税の課税上の課題への対応、未婚のひとり親に対する税制上の措置及び寡婦控除の見直し等を行うもの。

令和2年4月1日から施行。

また、議案第28号の主な内容は、新型コロナウイルス感染症の影響による徴収猶予の特例措置並びに、令和3年度課税の中小事業者等の家屋および償却資産に対する固定資産税の課税標準の特例措置を行うもの。

令和2年4月30日から施行。

傷病手当金を支給

篠栗町国民健康保険条例の一部を改正する条例

(議案第44号)

篠栗町国民健康保険の被保険者で、新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対して傷病手当金を支給する。

適用期間 令和2年1月から9月

契約

オアシス篠栗のエアコンを更新

工事請負契約の締結「ガスヒートポンプ

空調機更新工事」

(議案第45号)

契約先 大成有楽不動産株式会社
契約金額 2億1021万6600円
工事期間 令和3年3月12日

現在、使用中の空調機は耐用年数を5年経過しており、2基が停止中のため更新する。

問 入札業者は、何社か。

答 5社にて入札。詳しくはホームページに公開している。

小中学校に校内LAN

工事請負契約の締結「校内通信ネットワーク整備工事」

(議案第46号)

契約先 旭陽電気株式会社
契約金額 7920万円
工事期間 令和3年3月15日

町内の小中学校に対して、児童生徒向け、1台の端末を前提とした、高速大容量の通信ネットワークを整備するもの。

問 工期が長すぎるのでは。

答 全国的に行われるので、資材の遅れなど想定して決めている。また、端末の整備と併せて設定。

問 ICT活用教育の準備は。

答 教室内での遠隔授業、デモンストレーションなど、準備を進めていきたい。教育現場、教員の対応は。

問 若手を中心にICTを得意とする教員をリ-

ダーに、全員が共有できるような環境を作っ
ていきたい。

要望 セキュリティ対策をしっかりとってほしい。

人事

農業委員会委員12人決まる

篠栗町農業委員会委員の任命

(議案第31〜42号)

新しい顔ぶれは次のとおり

今 泉 正 敏 氏
鷹 巢 礼 子 氏
三 代 由 美 子 氏
井 上 勘 次 氏
井 上 宗 利 氏
村 瀬 久 美 子 氏
合 屋 義 彦 氏
井 上 重 誠 氏
葉 山 繁 美 氏
城 戸 一 寿 氏
松 田 護 氏
柳 池 達 美 氏

任期は令和2年7月20日から3年間。

その他

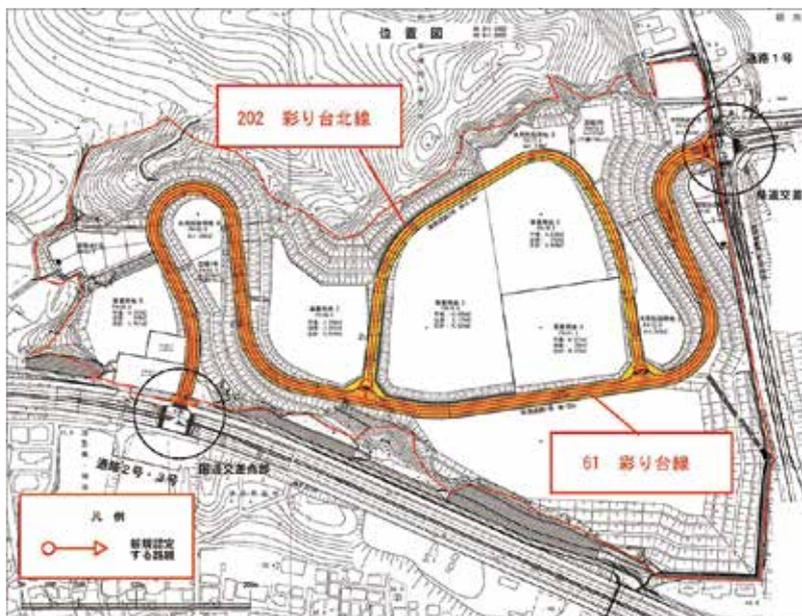
新設道路を認定

町道の認定

(議案第47号)

篠栗北地区産業団地内に造成された道路を、道
路法上の道路として位置づけることを目的として
町道認定するもの。

彩り台線	延長	1070メートル
彩り台北線	延長	550メートル



財産処分の変更

篠栗北地区産業団地における事業用地 の面積・売却額及び所在地の変更

(議案第48号)

現地測量した結果、面積の変更が生じたため、
面積と売却額の変更を行うもの。また、町名の変
更に伴う所在地の変更もあわせて行うもの。

面積	9984㎡を9977・63㎡に変更
売却額	5億1200万0000円を 5億1185万2419円に変更
所在地	「篠栗町大字津波黒字高辻346番5 外1筆のうち」を 「篠栗町彩り台346番5の一部」 に変更

各会計補正予算（議案49号～議案53号）

会計別の補正予算額は下記のとおり。

一般会計の主な補正については別表のとおり。

特別会計については人事異動に伴う人件費の補正が生じたもの。

会 計		補正額	補正後予算額
一般会計		1億7503万円	134億8414万円
国民健康保険特別会計		169万円	28億5988万円
後期高齢者医療特別会計		689万円	4億2286万円
水道事業会計	収益的支出	583万円	5億3575万円
下水道事業会計	収益的支出	19万円	8億8301万円

（表の1）歳入の主なもの

地方交付税	（普通交付税）	3973万円
国庫支出金	子育て世帯への臨時特別給付金事業費・事務費補助金	5103万円
	公立学校情報機器整備事業費補助金	8798万円

（表の2）歳出の主なもの

民生費	児童福祉振興費	子育て世帯への臨時特別給付金事業	5103万円
衛生費	予防費	感染症・防疫対策消耗品備品	976万円
		妊婦PCR 検査委託料	600万円
商工費	商工総務費	宿泊促進事業補助金	900万円
教育費	各小中学校費	GIGA スクール構想によるタブレット購入等	1億2325万円
その他	人事異動による人件費		△1442万円

○民生費

臨時特別給付金給付事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するもので、支給対象は令和2年4月分（3月分を含む）の児童手当受給者、給付額は対象児童1人につき1万円。

○衛生費

新型コロナウイルス感染症対策や避難所用品として、飛沫感染防止パネル・マスクや消毒液等の衛生消耗品・非接触型体温計を購入。

妊婦に対するPCR検査を実施するための委託費用。

○商工費

新型コロナウイルス感染症対策のため、経済的な影響が生じている町内観光産業を支援するための補助。町内宿泊業者を中心とした産業振興を行う。

支援の内容は、町内の旅館等に宿泊していただいた方、1人当たり1泊につき3,000円を補助するもの。

○教育費

GIGA スクール構想「児童生徒1人1台コンピュータ」で災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現。

令和2年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算 専決処分（議案第29号）

令和元年度の国民健康保険特別会計予算に歳入不足が生じたことに伴い 令和2年度会計から8520万円を繰り上げて補填するもの。

令和2年度篠栗町篠栗北地区産業団地特別会計補正予算 専決処分（議案第30号）

令和元年度の国民健康保険特別会計予算に歳入不足が生じたことに伴い 令和2年度会計から1億3602万円を繰り上げ充用。

篠栗北地区産業団地事業用地残りの3区画の売買契約が進まなかったことにより、2割分の契約保証金の請求が行われなかったことによるもの。

議決結果一覧表

	議案番号	議案名	議決結果
5月 臨時会	26	令和2年度篠栗町一般会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
	27	専決処分の承認を求めることについて（専決第2号） [篠栗町税条例等の一部を改正する条例の制定]	全員賛成承認
6月 定例会	28	専決処分の承認を求めることについて（専決第4号） [篠栗町税条例の一部を改正する条例の制定]	全員賛成承認
	29	専決処分の承認を求めることについて（専決第5号） [令和2年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）]	全員賛成承認
	30	専決処分の承認を求めることについて（専決第6号） [令和2年度篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計補正予算（第1号）]	全員賛成承認
	31	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	32	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	33	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	34	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	35	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	36	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	37	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	38	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	39	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	40	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	41	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	42	篠栗町農業委員会委員の任命	全員賛成同意
	43	地方自治法等の一部を改正する法律の制定に伴う関係条例の整理に関する 条例の制定	全員賛成可決
	44	篠栗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成可決
	45	工事請負契約の締結 [ガスヒートポンプ空調機更新工事]	全員賛成可決
	46	工事請負契約の締結 [校内通信ネットワーク整備工事]	全員賛成可決
	47	町道の認定	全員賛成可決
48	財産の処分の変更	全員賛成可決	
49	令和2年度篠栗町一般会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	
50	令和2年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	
51	令和2年度篠栗町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	
52	令和2年度篠栗町水道事業会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	
53	令和2年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	

新型コロナウイルス感染症経済対策に関する要望書を執行部に提出

「緊急事態宣言」の発令以降、篠栗町でも、事業者や住民から「篠栗町での支援」を希望する声が目に見え、高くなりました。

議会としても、みなさんの要望に応えるべく町と一緒に経済支援政策を検討する必要がありますと考え、議員全員の意見をまとめ、協議を行い、4月24日、篠栗町議会として、次のとおり、要望書を篠栗町執行部に提出しました。

要望書

1、緊急事態宣言に伴う県の休業要請等の影響で、売上減少が生じている町内小規模事業者、店舗等への協力の給付を検討すること。(中) 小企業支援金、小規模事業者緊急支援金等) また、臨時交付金を商工会へ一部貸付し、商工会会員に無利子の融資をすること。(一部は、一般住民に無利子融資をする。)

そのほか、飲食店でデリバリー、テイクア

ウトの促進をするために、上限を決めた支援を行うとともに、出前などが可能な店舗をリスタアップして住民に情報提供すること。

2、マスク、消毒液については、国、県の協力を得るとともに、寄附を呼び掛け、町内事業者に製作を依頼する等在庫を確保し、全世帯(住民)に配布すること。

3、子育て世帯等へ給付金の支給を検討すること。

4、財源を確保するために、町に寄附等ができるシステムを構築し、また、クラウドファンディング等を利用して基金や物資を募ること。

5、収入が著しく減少している者に対して、地方税等の徴収猶予、減免を行うこと。

6、国・県の支援の紹介・手続きの支援をする相談窓口の設置を行うこと。



議会を代表して町長に要望書を手渡す

5月臨時会

新型コロナウイルス感染症
緊急経済対策事業に
32億7000万円

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業を実施するための補正予算を審議するため5月7日に臨時会を開催しました。

令和2年度篠栗町一般会計補正予算
(第1号)
(議案第26号)

国の緊急経済対策特別定額給付に
31億7400万円

●給付事業費 31億6000万円

4月27日時点で住民基本台帳に記録されている人に一人当たり10万円を給付。

篠栗町の対象者は3万1546人。

●事務費 1400万円

給付事業に伴う人件費・システム変更委託料。

※給付事業費及び事務費については全額国から補助金が交付される。

問 オンライン申請の不備が多いとのことだがなにが原因なのか。
答 一番多いのは、世帯主以外の方の申請である。

町の緊急経済対策事業に
9600万円

●小規模事業者緊急支援補助金 6400万円

令和2年1月1日以前に開業した主たる事務所や店舗が町内にあり、売上額が前年同期に比較して30パーセント以上減少している小規模事業者に給付される。
支給額は 法人10万円、個人事業主15万円。

●デリバリー・テイクアウト促進補助金 400万円

飲食店がテイクアウト等を行う事に対する支援として、2000円のクーポン券を2万枚発行して飲食店に配布。
来店を促すため購入された方に金額500円ごとに2000円のクーポン券を発行する。

また、テイクアウトが出来る店舗やテイクアウトメニューを「#篠栗エール飯」としてホームページ掲載し、チラシを全戸に配布。



「#篠栗エール飯」
町内で「テイクアウト」や「デリバリー」を行っている飲食店や旅館の情報をまとめて町ホームページやフェイスブックなどで周知し、町内の飲食店を応援

●プレミアム付商品券補助金 1000万円

商工会発行のプレミアム付商品券事業の販売総額を昨年の5000万円から1億円、プレミアム分を10%から20%に増額して実施するもので、プレミアム分2000万円の内950万円を町が補助する。

●学校給食費補助金 1800万円

子育て世代の経済的負担を軽減するため、小中学校の児童・生徒の学校給食費の1か月分を補助する。

輝くまちの宝

学校活動が本格化！



勢門小学校



北勢門小学校



篠栗小学校

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休校していた小中学校が6月から再開。

マスクを着用し、元気よく登校する子どもたち。

旬花衆灯

新型コロナウイルスの影響で「不要不急」の外出自粛が求められ、生活様式が一変した。誰もが当たり前の日常の大切さを痛感し、生のスポーツや観劇、突発的な飲み会など、不要不急のことこそ「人生の喜びなんだ」としみじみ思う。

緊急事態宣言は解除されたが、いまだ終息には至っていない。引き続きマスクの着用、三密を避けることが国民に求められている。

夏に向かい、熱中症や自然災害に備えながら日々を過ごしたい。

油断は大敵である。

栗須 信治

9月議会は

9/2水 開会

9/4金 一般質問

の予定です

発行責任者 議長 阿部 寛治

議会広報広聴委員会 委員長 栗須 信治／副委員長 品川 静
委員 村瀬 敬太郎・田辺 弘之・横山 和輝・藤木 高裕

令和2年8月1日発行

発行／篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町中央一丁目1番1号 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442 印刷／株式会社三光